

令和4年度 大鰐町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業に係る実施結果

<「感染拡大防止」に係る事業>

(円)

No	事業名	総事業費	交付金充当額	事業期間	事業概要	効果概要	効果実績
1	弘南バス交通系ICカード導入事業	2,343,000	2,152,000	R4.4～R5.1	感染リスク軽減のため、生活路線バスに非接触型ICカードシステムを導入。	非接触型ICカードを導入することにより、利用者の感染リスクを軽減するとともに利便性向上を図ることができた。	導入したバスの台数 190台
2	地域交流センター抗菌設備整備事業	6,966,300	6,399,000	R4.4～R5.3	感染リスクの軽減を図ることを目的に、町内観光施設の設備を整備。	観光施設の換気設備等を整備することにより、安心・安全かつ良好な施設環境を維持できた。	・大便器非接触水栓化工事 25台 ・排煙窓開閉器工事 一式 ・パーティションの導入 63枚 ・脱衣所抗菌空気清浄機 2台
3	3歳児検診における屈折検査機器の導入事業	1,232,000	1,132,000	R4.4～R4.7	3歳児健診における弱視や斜視のスクリーニングを実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減を図るため、被験者に接触せずに数秒で検査ができる機器を導入。	被験者に接触せずに短時間で屈折検査を行うことができたことにより、弱視の早期発見早期治療につながるとともに、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの軽減が図られた。	3歳児健診受診者数:29人 うち屈折検査実施者数:29人(実施率100%) 屈折検査による精密検査対象者数:0人
4	あじらの森キャンプ場抗菌空調設備整備事業	1,628,000	1,495,000	R4.4～R4.7	感染症対策の一環で飛沫感染の軽減を図ることを目的とした空調施設の整備。	コテージ内の空調施設を整備し、「安全・快適に利用可能」と好意的な声があったほか、感染症対策機能向上によるアフターコロナでの利用促進につながった。	整備施設数:5箇所(整備率100%) なお、空調設備更新以降、施設利用者のコロナ感染は確認されていない。
5	町内施設換気設備等改修事業	10,272,637	9,436,000	R4.6～R5.3	新型コロナウイルス感染症対策を目的として、感染リスクの軽減を図るため、集会施設等の町内施設の換気設備等を整備。	各町内施設の換気設備等を整備したことにより、安心・安全かつ良好な施設利用が可能となった。	改修施設数:17施設
		22,441,937	20,614,000				

令和4年度 大鰐町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業に係る実施結果

<「雇用維持・事業継続/困窮者支援」に係る事業>

(円)

No	事業名	総事業費	交付金充当額	事業期間	事業概要	効果概要	効果実績
1	団体等販売促進緊急対策事業	43,654,600	18,053,000	R4.4～R5.3	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる町内消費の喚起と地域経済の回復を図るため、町内各組合、団体等が実施する販売促進事業に係る経費への補助。	コロナ禍による景気低迷に対し、販売促進や販路拡大による需要喚起を行うことで町内事業者を支援。また、販売戦略の必要性に対する事業者の意識醸成にも寄与した。	受給団体数:22団体
2	農業人材確保緊急支援事業	5,118,260	4,701,000	R4.4～R5.2	農業労働力の確保を図るため、新型コロナウイルスの影響を受けた求職者等を雇用する農業者を支援し、雇用契約を締結した作業員に対する日額賃金への補助。	新型コロナウイルスの影響を受けた求職者と雇用する農業者がマッチングし、日額賃金の補助をすることで、負担軽減が図られ効率的な労働力確保につながった。	・農業者 12人 ・雇用者(延べ人数) 52人
3	学校給食費負担金減免事業	21,698,275	19,930,000	R4.4～R5.3	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている住民生活を支援する。大鰐町立大鰐小学校児童及び中学校生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費無償化。	学校給食費を無償化にすることで、大鰐町立大鰐小学校児童及び中学校生徒の保護者の経済的負担の軽減を図れた。	・大鰐小学校児童251人(アレルギー対応食児童を含む) 300円×46,593食=13,977,900円 アレルギー対応食=10,295円 ・大鰐中学校生徒131人 320円×24,094食=7,710,080円 合計 21,698,275円
4	事業者緊急対策支援事業	11,300,000	10,379,000	R4.6～R5.3	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和3年10月から令和4年6月までの期間で連続する2月の合計事業収入額が、平成30年10月から令和3年6月までのいずれかの同期の同一事業による合計事業収入額と比較して3割以上減少している町内事業者の事業継続を支援するため給付金を支給。	町内事業者の事業継続を支援した。	受給事業者数 92事業者
5	農林業生産基盤等整備支援事業	12,346,000	11,167,000	R4.6～R5.2	コロナ禍における物価高騰等、様々な影響を受ける町内農林業生産者を支援し、地域経済の発展に寄与することを目的として、農林業等の生産性や作業性の効率を高める農業用機械等の購入費への補助。	コロナ禍における物価高騰等、様々な影響を受ける町内農林業生産者に対し、物品購入や作業場の整備等に係る経費の一部を補助することで負担軽減も含め、農林業生産者の生産性や作業性の効率化が図られた。	補助対象者(農林業者) 129件 【内訳】 ・農林業用(機械・備品・資材)購入 112件 ・園地、環境整備等 17件
6	原油価格・物価高騰緊急対策事業(国のR4予備費分)	55,175,794	45,384,000	R4.6～R5.2	原油価格・物価高騰の影響を受けた住民生活を支援するため、町内店舗で利用可能な商品券12,000円分を全町民に配布。	町民の経済的負担を軽減するとともに、低迷する地域経済の活性化にも寄与した。	・換金実績額 104,299,000円 換金率99.2%
7	原油価格・物価高騰緊急対策事業(国のR4予備費のうち重点交付金分)	55,175,794	44,926,000	R4.6～R5.2	原油価格・物価高騰の影響を受けた住民生活を支援するため、町内店舗で利用可能な商品券12,000円分を全町民に配布。	町民の経済的負担を軽減するとともに、低迷する地域経済の活性化にも寄与した。	・換金実績額 104,299,000円 換金率99.2%
		204,468,723	154,540,000				

令和4年度 大鰐町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業に係る実施結果

<「地域経済活性化」に係る事業>

(円)

No	事業名	総事業費	交付金充当額	事業期間	事業概要	効果概要	効果実績
1	消費拡大支援事業	63,787,261	50,047,000	R4.4~R4.12	地域経済の活性化及び住民生活支援のため、町内店舗で利用可能な商品券(1セット10,000円(1,000円×15枚))を販売。	町内店舗で利用できる商品券を発行することにより、町内事業者を支援するとともに、低迷する地域経済の活性化に寄与した。	販売セット数:12,000セット 換金実績額 173,698,000円 換金率 99.7%
2	冬季観光促進事業	22,707,840	20,857,000	R4.4~R5.3	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の早期回復や観光誘客のため、スキー場施設の支援を実施。 ・町内施設の宿泊者に対し、大鰐温泉スキー場のリフト利用料(1日券)を全額給付。 ・大鰐温泉スキー場の土曜日利用者に対し、リフト利用料の一部を給付。 ・大鰐温泉スキー場リフト券購入者に対し、地域交流センター鰐comeの入浴料の一部を給付。	コロナ禍により観光客が低迷する中で、これまでも課題であった冬季観光の誘客に寄与したほか、近隣商業施設等にもスキー場利用客立ち寄りによる消費喚起効果を確認し、地域経済の回復につながった。	・宿泊者 リフト券数 大人919枚/小人170枚 ・ワンコインデー リフト券券数 大人6,552枚/小人164枚 ・鰐come入浴料割引人数 大人2,420人/小人422人
		86,495,101	70,904,000				